

台風・大雨被害の現場に直行

対策実現へ尽力



対策を申し入れるなど連日災害対策にあたりました。
災害査定の前に工事を着工できる制度の活用やハウス被害への災害適用、税金の減額免除などの対策が実現しました。
浸水地域の指定など災害対策を検証し、日常的な道路・河川の維持管理の充実を本会で提案。高橋知事も全力でとりくむと答えました。



8月、台風・大雨で、旭川・上川管内など全道で甚大な被害を受けました。
被災の現場に直行した真下議員は、住民のみならずから要望を受けて、国に直接対策を求めるとともに、上川総合振興局への情報提供や道に

天人峡 羽衣の滝 一遊歩道に予算一

2013年の土砂崩れ以来、羽衣の滝に通じる遊歩道は通行止めが続いています。国が橋の架け替え工事を行っていますが、8月の台風で遊歩道の一部が崩落してしまいました。2千万円の補正予算が計上されましたが、真下議員は早期復旧へいっそう尽力するよう求めました。

高橋知事は「できるだけ早期の復旧をめざす」と答えました。

村木一行保健福祉部長は、相談支援の充実、学習くりなどの施策の一層の充実をはかると答弁しました。



「子どもの貧困の実態を把握する必要がある」、真下議員は道に実態調査を求めてきました。道は北大との共同研究で世帯の所得なども項目に加えて調査を行うことを決めました。見えにくいといわれる子どもの貧困の実態を把握するため子どもの成長に必要なものが不足している「はく奪状態」という視点もとりいれる、と質問に答えました。

子どもの貧困 実態調査へ



道議会HP
gikai.pref.hokkaido.lg.jp

公式ホームページ

真下紀子 検索

Blog
「笑顔ときどき
ウルトラマン」

真下紀子

介護保険福祉用具・生活支援 必要なサービスはずさないで！

安倍政権は、介護保険の要介護2よりも軽い認定を受けた高齢者が利用する福祉用具(車いす、特殊ベッド、リフト、床ずれ防止マットなど)、住宅改修、生活支援を保険からはずそうとしています。道内の利用も多く、「在宅生活を支えるために不可欠」という声が出ています。真下議員は「必要な利用を減らしてはならない」と主張しました。

最低賃金 引き上げを！



7月22日、最低賃金の引き上げを北海道労働局に求めました。北海道の水準は実質的には生活保護より低く、東京との格差が広がる一方です。10月から22円引き上げられ786円になりましたが、早期に時給1000円へ、1500円をめざして奮闘します。